

第73期決算公告

2022年5月31日

東京都千代田区丸の内二丁目2番3号

幕田株式会社

代表取締役社長 藤井 幸雄

貸借対照表

(2022年2月28日 現在)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	94,795	流動負債	44,998
現金及び預金	79,931	未払金	4,555
売掛金	516	未払費用	1,270
前払費用	1,228	預り金	35,125
未収法人税等	13,119	未払消費税等	3,957
固定資産	381,248	未払法人税等	90
有形固定資産	370,672	固定負債	324,607
建物	348,055	預り保証金	62,607
構築物	349	関係会社借入金	262,000
機械装置	114	負債合計	369,606
工具、器具及び備品	226	純資産の部	
土地	21,927	株主資本	106,437
無形固定資産	565	資本金	35,000
電話加入権	565	利益剰余金	71,437
投資その他の資産	10,009	利益準備金	10,305
投資有価証券	100	その他利益剰余金	61,132
長期前払費用	2,457	繰越利益剰余金	61,132
繰延税金資産	7,452	純資産合計	106,437
資産合計	476,043	負債・純資産合計	476,043

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 資産の評価基準及び評価方法

有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

市場価格のない株式等 移動平均法による原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

建物（建物附属設備含む）・・・定額法

構築物・・・定額法

機械装置・・・定率法

工具、器具及び備品・・・定率法

（2016年3月31日までに取得した建物附属設備については、定率法によっております。）

なお、主な耐用年数は、建物8～31年、構築物20年、工具、機械装置15年、器具及び備品5～20年であります。

3. 引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率に基づき、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

4. 収益及び費用の計上基準

当社は、「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号2020年3月31日）及び「収益認識に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第30号2021年3月26日）を適用しており、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識しております。

5. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

資産に係る控除対象外消費税等は、発生事業年度の期間費用として処理しております。

(当期純損益金額)

△2,821千円